

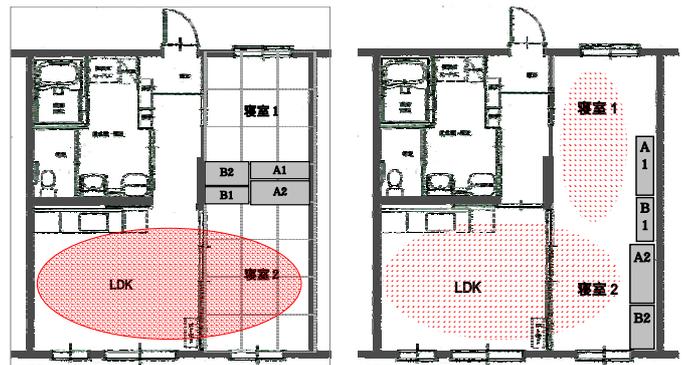
子育て支援に向けた公営住宅の居住環境の形成に関する研究

研究目的

近年の少子高齢化の進行による将来における様々な懸念から住環境に関する子育て支援の取り組みが行われています。住宅施策のひとつである公営住宅でも子育て世帯の生活環境の向上に資するため、子育て支援住宅の供給や集会所を活用した子育て支援が必要とされています。

これらの背景を踏まえ、公営住宅を基本とした子育て支援のニーズを把握するとともに、子育てに配慮した公営住宅の整備方法及び子育てに配慮した公営住宅の整備内容を明らかにするための研究を実施しました。

子育て支援住宅の子どもの成長に対応できる柔軟性
(間取りの変更イメージ例)



居間を中心とした生活状況



小規模施設の利用状況



研究概要

この研究では、公営住宅による子育て支援の取り組みに関し、子育て世帯のニーズや子育て支援住宅及び施設の整備や運営手法を検討するため、「子育て支援住宅モデル団地」、「小規模施設を活用した子育て支援の取り組み」、「公営住宅整備に係る検討状況」の調査等を実施しました。

各調査結果より、子育て世帯の公営住宅ニーズや生活状況を踏まえた子育て支援公営住宅の整備方法や仕様などをまとめ、公営住宅団地の集会所程度の小規模施設を活用した子育て支援の取り組みに必要な運営・管理及び施設要件等について整理しました。また、子育て支援に向けた公営住宅整備の検討過程における検討事項とプロセスをまとめました。

研究の成果

公営住宅の子育て支援の取り組みにおいて、「子育て世帯の公営住宅ニーズ及び住宅の使用状況を踏まえた仕様・設備」、「公営住宅の集会所等を活用したつどいの広場などの子育て取り組み方法」とこれらの取り組みを公営住宅整備に反映させるための「検討過程の要点」を整理しました。

この成果は、道内の公営住宅整備に対して周知・支援を行い、子育て世帯を支援する住環境整備に反映していきます。